第５回第六次大野市総合計画後期基本計画策定幹事会
令和７年度第２回大野市総合計画・総合戦略推進会議

次第

日時：令和７年８月４日（月）午後７時～
場所：結とぴあ３０５・３０６

１　開会

２　会長あいさつ

【第一部】　総合計画・総合戦略推進会議　----------

１　議事
（１）第六次大野市総合計画評価報告書（案）について　…資料１，２

（２）前期基本計画４年間の評価の総括（案）について　…資料３

（３）人口ビジョンＲ７改訂の目標人口案と考え方について　…資料４

【第二部】　後期基本計画策定幹事会（８時１５分頃～）　----------

１　議事
（１）第六次大野市総合計画後期基本計画（素案）について　…資料５
　　（ワーキング形式）

第六次大野市総合計画後期基本計画策定幹事会
委員名簿

No.	選出団体等	役職	氏名	備考
1	福井大学	特命教授	岡﨑　英一	幹事長
2	福井工業大学	教授	竹田　周平	副幹事長
3	大野市立保育園保護者連合会	監事	前田　浩鑑	こども・健幸
4	大野市PTA連合会	顧問	尾山　勝也	こども・健幸
5	みらい子育てネット大野	事務局	川田　香菜子	こども・健幸
6	大野市老人クラブ連合会	理事	林　幹雄	こども・健幸
7	社会福祉法人大野市社会福祉協議会	主任	櫻川　みゆき	こども・健幸
8	大野市スポーツ協会	副会長	佐々木　智恵美	こども・健幸
9	福井県農業協同組合大野支店	営農経済課長	斎藤　啓一	経済・くらし
10	九頭竜森林組合	総務課長	保格　浩一	経済・くらし
11	大野商工会議所	総務企画運営課長	嶋田　優子	経済・くらし
12	一般財団法人越前おおの観光ビューロー	副理事長	藤堂　規行	経済・くらし
13	連合福井・福井地域協議会大野地区連絡会	事務局長補佐	竹中　智彦	経済・くらし
14	一般社団法人大野建設業会	事務局長	山川　正秀	経済・くらし
15	大野市消防団女性分団	副分団長	清水　里美	経済・くらし
16	大野市文化協会	副会長	松田　典子	地域づ・行政
17	大野市区長連合会	副会長	齋藤　雅彦	地域づ・行政
18	越前信用金庫	常務理事	佐々木　成充	地域づ・行政
19	一般社団法人大野市医師会	会長	高井　博正	こども・健幸
20	公益社団法人大野青年会議所	専務理事	森田　悠揮	経済・くらし
21	大野市木材組合		竹田　稔	経済・くらし
22	大野男女共同参画ネットワーク		廣瀬　ひとみ	地域づ・行政
23	奥越前まんまるサイト		坂本　道子	地域づ・行政
24	大野市教頭会	会長	澤田　圭司	こども・健幸
25	中野清水を守る会	会長	島田　健一	経済・くらし
26	下庄をよくする会　しもプロ部	会長	竹内　大策	地域づ・行政
27	公募委員		合田　昌範	経済・くらし
28	公募委員		金原　陽子	こども・健幸
29	公募委員		畑　允子	地域づ・行政
30	公募委員		木村　有希	地域づ・行政

＋

庁内WG　23名

事務局

No	所属等	役職	氏名	備考
1	大野市行政経営部	部長	加藤　嘉一	
2	大野市行政経営部政策推進課	課長	小林　勝信	
3	大野市行政経営部政策推進課	課長補佐	廣作　力	
4	大野市行政経営部政策推進課	企画主査	雨山　直人	

大野市総合計画・総合戦略推進会議
委員名簿

No.	選出団体等	役職	氏名	備考
1	福井大学	特命教授	岡﨑　英一	
2	福井工業大学	教授	竹田　周平	
3	大野市議会	議員	猪嶋　清文	
4	大野市立保育園保護者連合会	会計	橋本　友子	
5	大野市PTA連合会	顧問	尾山　勝也	
6	みらい子育てネット大野	事務局	川田　香菜子	
7	大野市老人クラブ連合会	理事	林　幹雄	
8	社会福祉法人大野市社会福祉協議会	主任	櫻川　みゆき	
9	大野市スポーツ協会	副会長	佐々木　智恵美	
10	福井県農業協同組合大野支店	営農経済課長	斎藤　啓一	
11	九頭竜森林組合	総務課長	保格　浩一	
12	大野商工会議所	総務企画運営課長	嶋田　優子	
13	一般財団法人越前おおの観光ビューロー	副理事長	藤堂　規行	
14	連合福井・福井地域協議会大野地区連絡会	事務局長補佐	竹中　智彦	
15	一般社団法人大野建設業会	事務局長	山川　正秀	
16	大野市消防団女性分団	副分団長	清水　里美	
17	大野市文化協会	副会長	松田　典子	
18	大野市区長連合会	副会長	齋藤　雅彦	
19	越前信用金庫	常務理事	佐々木　成充	
20	奥越前まんまるサイト		坂本　道子	
21	大野記者クラブ	幹事社	石畝　健	

※令和7年度に委嘱、任期は令和7年度末（R8.3.31）までの単年（従前は2年）

第六次大野市総合計画後期基本計画・
第3期大野市総合戦略策定ワーキンググループ
委員名簿

（R7年度）

No	部局等	課室	職名	氏名	専門部会
1	教育委員会	教育総務課	課長補佐	大久保　克紀	こども・健幸福祉部会
2		こども支援課	企画主査	松山　倫也	
3	健幸福祉部	福祉課	課長補佐	小澤　弘幸	
4		健康長寿課	企画主査	藤田　裕子	
5		スポーツ推進課	企画主査	嶋田　奈津江	
6	地域経済部	産業政策課、企業立地推進室、中部縦貫自動車道整備促進室	課長補佐	水上　勝	地域経済・くらし環境部会
7			企画主査	吉村　貴信	
8		観光交流課	企画主査	道鎭　郁生	
9		農業林業振興課	企画主査	松本　成玄	
10	くらし環境部	建設整備課	課長補佐	山内　千晶	
11		交通住宅まちづくり課	企画主査	川島　範彦	
12		環境・水循環課	課長補佐	村中　宏美	
13		上下水道課	企画主査	田中　治樹	
14	消防署	消防本部	課長補佐	羽生　雅則	
15	地域づくり部	地域文化課・住民振興室	課長補佐	清水　宏樹	地域づくり・行政経営部会
16		市民生活・統計課	企画主査	新井　大志	
17		防災防犯課	課長補佐	養老　伸介	
18	教育委員会	生涯学習・文化財保護課	課長補佐	山田　明弘	
19	行政経営部	政策推進課	課長補佐	廣作　力	
20		秘書広報室	室長	竹田　雄次	
21		総務課、契約管理室	企画主査	北村　邦裕	
22		財政経営課	企画主査	亀岡　有紀	
23		税務課	課長補佐	松田　智幸	

令和6年度施策 評価結果（案）一覧

資料1

基本目標	番号	項目	評価人数	評価内訳 A	B	C	D	外部評価点数	内部評価結果	内部評価点数換算	内・外計平均	総合評価（単純）	総合評価（案）
こども	1	子育て	5		3	2		52.5	B	62.5	57.5	B	B
こども	2	学び	5	1	4			67.5	B	62.5	65.0	B	B
健幸福祉	3	健康・医療	5		5			62.5	B	62.5	62.5	B	B
健幸福祉	4	地域福祉	5	1	4			67.5	B	62.5	65.0	B	B
健幸福祉	5	スポーツ	5	2	3			72.5	B	62.5	67.5	B	B
地域経済	6	農業	7	5	2			80.4	A	87.5	83.9	A	A
地域経済	7	林業	7		7			62.5	B	62.5	62.5	B	B
地域経済	8	商工業	7		5	2		55.4	C	37.5	46.4	C	C
地域経済	9	観光業	7		4	3		51.8	C	37.5	44.6	C	C
地域経済	10	働く環境	7	1	4	2		58.9	B	62.5	60.7	B	B
くらし環境	11	自然環境・ごみ	5	4	1			82.5	A	87.5	85.0	A	A
くらし環境	12	水環境	5		5			62.5	B	62.5	62.5	B	B
くらし環境	13	生活環境	5		4	1		57.5	B	62.5	60.0	B	B
くらし環境	14	消防・減災	5		5			62.5	B	62.5	62.5	B	B
くらし環境	15	道路	5		5			62.5	B	62.5	62.5	B	B
くらし環境	16	公共交通	5		4	1		57.5	B	62.5	60.0	B	B
地域づくり	17	ひと・地域	5	1	3	1		62.5	B	62.5	62.5	B	B
地域づくり	18	防災力・防犯力	5	1	4			67.5	B	62.5	65.0	B	B
地域づくり	19	文化芸術	5	1	4			67.5	B	62.5	65.0	B	B
地域づくり	20	移住定住	5	4	1			82.5	A	87.5	85.0	A	A
行政経営	21	情報共有	5		3	2		52.5	C	37.5	45.0	C	C
行政経営	22	協働・連携	5		1	4		42.5	C	37.5	40.0	C	C
行政経営	23	市民サービス	5	4		1		77.5	A	87.5	82.5	A	A
行政経営	24	行財政	5	3	1	1		72.5	A	87.5	80.0	A	A

総合評価(単純)は、内部・外部評価の点数の平均が、

75点以上：	A	A	5	A	5		5
～50点以上：	B	B	15	B	15		15
～25点以上：	C	C	4	C	4		4
25点未満：	D	D	0	D	0		0
			24		24		24

第六次大野市総合計画前期基本計画　４年間の評価の総括

※分野・項目別

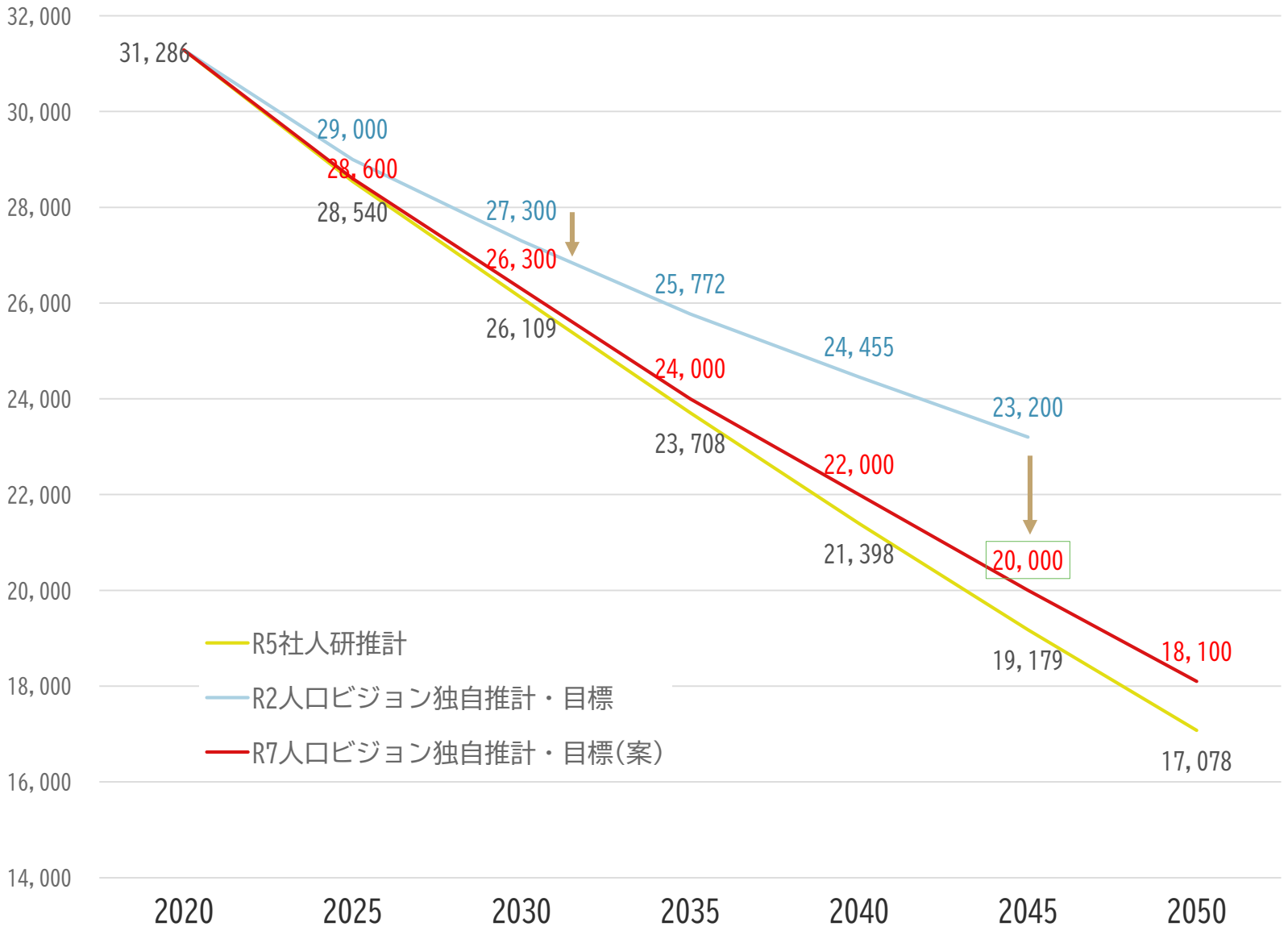
資料3 当日差替

基本目標	項目	成果指標	目標値及び実績値 R1 現状値	目標値及び実績値 R6 実績値	目標値及び実績値 R7 目標値	目標値及び実績値 単位	４年目の成果指標の進捗率 進捗率偏差値	４年目の成果指標の進捗率 項目の進捗率偏差値	４年間の施策評価の結果 R3	R4	R5	R6（案）	施策評価の総括案（平均点）	施策評価の総括案（ABCD）
こども	1 子育て	出生率	4.9	3.9	5.2	‰	37.1	36.7	56.3	62.5	65.0	57.5	59.9	B
		地域の子育て支援拠点となる施設の延べ利用者数	25,835	11,877	22,820	人	36.2							
	2 学び	「学校が楽しい」と回答する児童生徒の割合（小学生）	94.0	91.1	95.5	%	41.3	62.5	62.5	60.0	65.0	65.0	64.1	B
		「学校が楽しい」と回答する児童生徒の割合（中学生）	89.0	94.0	91.5	%	54.5							
		子どもの生涯学習事業参加回数	1.41	1.89	1.45	回	91.7							
健幸福祉	3 健康・医療	特定健康診査対象者に対する受診者の割合	44.1	40.4（見込）	60.0	%	46.4	46.7	60.0	65.0	67.5	62.5	63.8	B
		特定保健指導対象者に対する指導修了者の割合	29.8	29.8（見込）	60.0	%	47.0							
	4 地域福祉	ボランティア登録者数	1,293	1,099	1,350	人	36.9	42.7	65.0	82.5	67.5	65.0	67.8	B
		通いの場の設置数	83	85	90	箇所	48.1							
		要介護認定率	18.7	19.3	19.4以下	%	51.3							
		障害者相談支援センターの相談件数	3,001	2,152	3,200	件	34.3							
	5 スポーツ	スポーツ指導者公認資格の新規取得者数【累計】	0	33	40	人	50.1	49.4	47.5	60.0	62.5	67.5	62.8	B
		市民１人当たりの体育施設利用回数	7.66	8.25	9.00	回	48.7							
地域経済	6 農業	担い手への集積率	67.9	80.5	80.0	%	50.9	52.9	82.1	60.7	80.4	83.9	79.9	A
		耕作放棄地の面積	3.0	2.5	3.6以下	ha	57.6							
		道の駅年間来場者数	0	66.6	80	万人	50.1							
	7 林業	林業作業士数【累計】	30	36	35	人	51.5	45.1	39.3	41.1	62.5	62.5	56.9	B
		森林間伐面積	118	84	130	ha	38.6							
	8 商工業	創業者数【累計】	0	3	10	件	48.2	46.7	58.9	60.7	62.5	46.4	53.8	B
		まちなかの観光入込客数	82.9	58.0	125.0	万人	45.3							
	9 観光業	観光消費額	2,945	3,796	5,000	円	48.6	48.3	62.5	62.5	62.5	44.6	53.6	B
		宿泊者数	86,100	84,970	130,000	人	47.0							
		観光入込客数	199	214	330	万人	47.5							
		道の駅年間来場者数（再掲）	0	66.6	80	万人	50.1							
	10 働く環境	国・県の働き方改革関係制度認定企業数【累計】	0	16	10	社	53.0	51.6	57.1	58.9	62.5	60.7	60.5	B
		工場新設等に伴う雇用創出数【累計】	0	42	50	人	50.2							
くらし環境	11 自然環境・ごみ	水質基準を達成した河川の数	11	11	11	河川	50.0	53.8	82.5	60.0	85.0	85.0	81.6	A
		1人1日当たりのごみの排出量	950	848	929以下	g	65.1							
		ごみの資源化率	21.9	20.1	29.4	%	46.3							
	12 水環境	保全目標水位に対する超過日数（過去１０年の平均）	45	56	36以下	日	43.4	47.7	62.5	62.5	62.5	62.5	62.5	B
		地下水質の水道法に定める飲料水水質適合基準との適合率	97.5	100.0	100	%	50.0							
		水洗化率	44.1	49.9	52.4	%	49.6							
	13 生活環境	住宅の耐震化率	71.9	76.0	79.0	%	49.2	47.4	62.5	60.0	62.5	60.0	60.9	B
		上水道有収率	70.0	68.6	73.0	%	45.7							
	14 消防・減災	消防水利の充足率	58.4	59.9	65.0	%	47.9	50.4	62.5	60.0	65.0	62.5	62.8	B
		防災メール登録者数	1,471	1,947	3,000	人	48.2							
		普通救命講習の受講率	37.0	43.6	40.0	%	55.2							
	15 道路	補修橋梁数【累計】	0	35	41	橋	50.2	50.2	62.5	60.0	62.5	62.5	62.2	B
		消雪施設補修箇所数【累計】	0	5	6	箇所	50.1							
	16 公共交通	大野市内バスの年間乗客数	24,674	23,947	30,000	人	46.6	39.5	40.0	60.0	82.5	60.0	63.1	B
		広域路線バスの年間乗客数	205,329	137,524	225,000	人	36.8							
		JR越美北線の年間乗客数	336,307	294,721	346,800	人	35.2							
地域づくり	17 ひと・地域	公民館利用回数	3.61	3.86	3.66	回	65.7	53.9	62.5	62.5	85.0	62.5	68.1	B
		図書館利用回数	2.98	2.94	3.2	回	46.5							
		検討会の開催【累計】	0	6	9	地区	49.5							
	18 防災力・防犯力	自主防災組織の活動	20.0	45.0	100.0	%	48.2	49.5	57.5	45.0	65.0	65.0	61.6	B
		総合防災マップ説明会の開催	2.0	41.0	100.0	%	48.5							
		刑法犯認知件数	77	66	70以下	件	52.9							
		存在する特定空家等の件数	16	11	0	件	48.2							
	19 文化芸術	公演などの参加人数の割合	37.5	30.1	45.0	%	44.1	51.2	62.5	62.5	62.5	65.0	63.8	B
		博物館等における企画展や講座開催数	3	9	5	回	58.2							
	20 移住定住	定住のための住宅取得等助成件数【累計】	0	61	50	件	51.6	49.9	62.5	62.5	82.5	85.0	78.8	A
		総人口に対する20～40代人口の割合	29.5	27.6	29.5	%	46.9							
		移住相談件数【累計】	0	585	500	件	51.4							
行政経	21 情報共有	市ホームページアクセス件数【累計】	0	3,846,992	5,530,000	件	49.6	49.6	60.4	60.0	52.5	45.0	50.7	B
	22 協働・連携	検討会の開催【累計】（再掲）	0	6	9	地区	49.5	48.5	62.5	62.5	67.5	40.0	52.5	B
		姉妹都市などとの交流事業参加者数【累計】	0	118	1,300	人	47.4							
	23 市民サービス	電子申請が可能となった行政手続きの件数【累計】	33	180	63	件	65.3	65.3	85.4	82.5	85.0	82.5	83.5	A
	24 行財政	財政調整基金残高	16.4	22.0	20.0	億円	52.8	72.2	87.5	80.0	80.0	80.0	80.9	A
		将来負担比率	48.5	12.6	45.5	%	91.6							

網掛けの「青色」は目標値を達成しているもの
「赤色」は現状値を下回っているもの

加重平均の求め方は、R6が50%、R5が25%、R4とR3が各12.5%を占める平均
評価の総括は、A=75, B=50, C=25以上として区分

人口ビジョンR7改訂　目標人口案と考え方　期間：2020～2050



総合計画の目標人口
2030年　27,300人
26,300人（▲1,000人）
次期総合戦略や過疎計画も同じ目標になる

人口ビジョンR2改訂の目標人口
2045年　23,200人
20,000人（▲3,200人）

人口ビジョンR7改訂の目標人口
2050年　18,100人

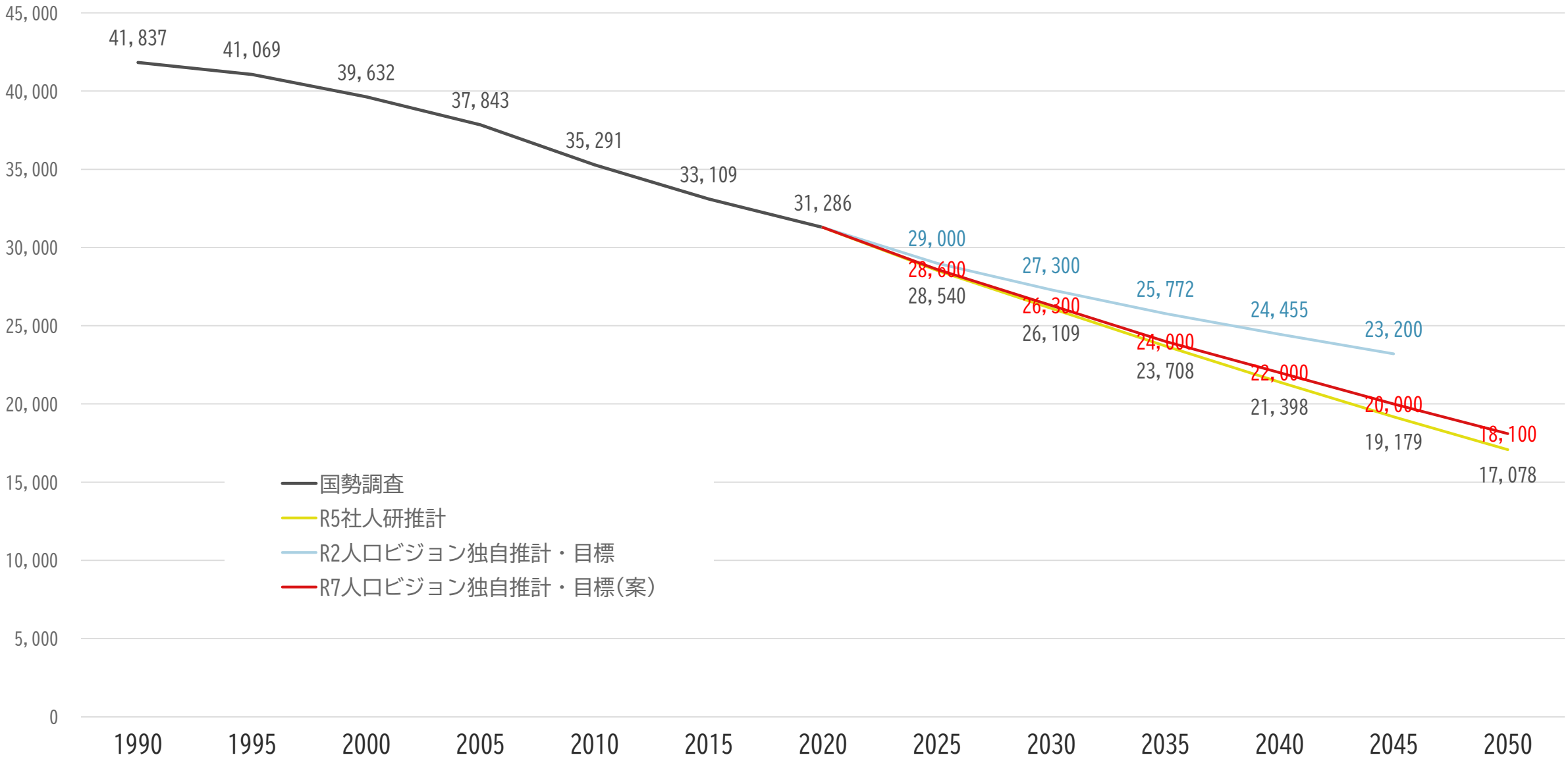
人口ビジョンR7改訂 独自推計の方法・考え方

①段階的に25-44歳の流出改善と5-14歳の流入増加
（女性の方が僅かに改善率を高くしている）

②合計特殊出生率を段階的に増加
（2020年1.51→40年1.55→45年1.60→50年1.65）
※R2ﾋﾞｼﾞｮﾝは2040年2.07

参考：2045年 20,000人のまちの状態・イメージ

①社会増減：若い世代の流出を改善
＜0-19歳＞　→　＜20-39歳＞
2000年 8,204人 → 2020年 4,994人　▲39%
2025年 3,911人 → 2045年 2,836人　▲34%

②自然増減：＜0-4歳＞こどもの数
2000年 1,643人 → 2020年 941人 → 2045年 483人
1学年　328人　188人　96人

人口ビジョンR7改訂　目標人口案と考え方　期間：1990～2050